



が選ぶ安定性を検証！

ワークテーブル 折りたたみ タイプ

質問

折りたたみテーブルを使うときグラ付いて不安になったことはありませんか？

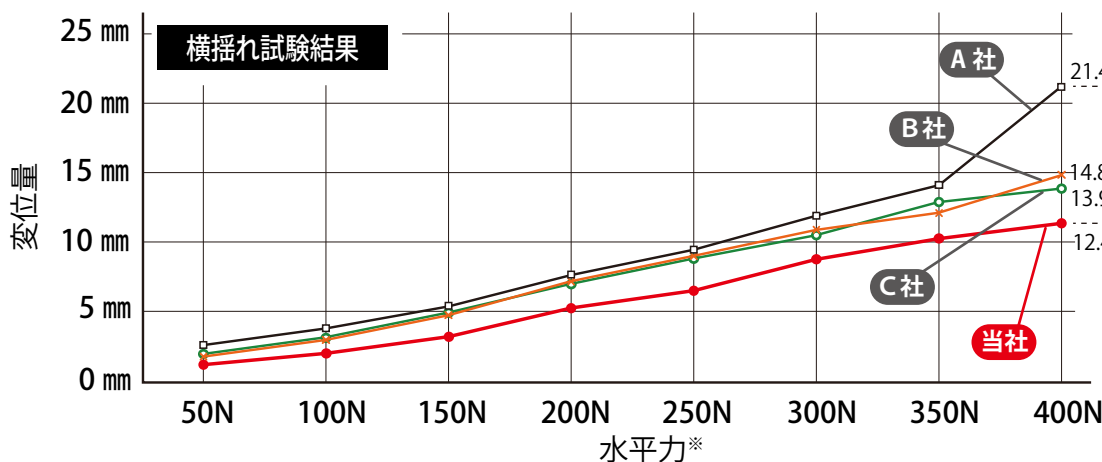
不安定な作業台 → 安全性 がダウン 作業効率 もダウンしてしまいます

そこで

他社商品との比較試験を行い、本当に信頼できる作業台を明らかにしました

結果

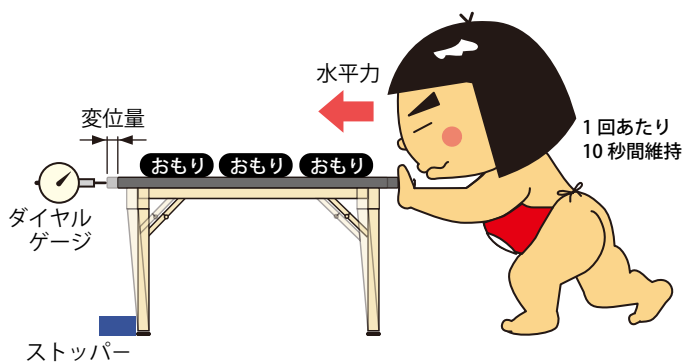
ヤマテックワークテーブル折りたたみタイプの
安定性や堅牢性が実証されました！



なんと
42%も
変位量が
少ない！

試験方法のイメージ

JIS S 1205:1998 7.2 の試験方法を参考



試験体の主な仕様

	当社	A社	B社	C社
折りたたみ方式	バネ式	バネ式	スライド式	クランク式
金具カシメ数	1金具当り6個 (1台当り24個)	1金具当り4個 (1台当り16個)	—	—
脚パイプ太さ	31mm 角パイプ	26mm 角パイプ	26mm 角パイプ	26mm 角パイプ
棚	なし	なし	あり	あり
天板裏補強材	あり	なし	なし	なし

強さの理由 4 つ！

その 

折りたたみ方式の違い

一般的にバネ式が最も強いとされています

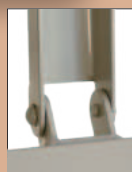
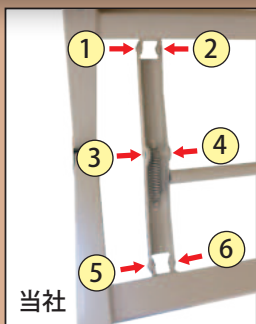


強い

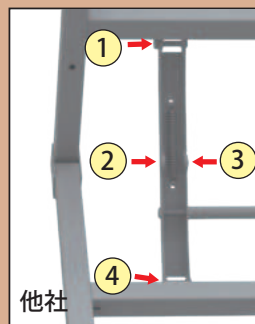
その 

金具カシメ数が多い

バネ金具の保持はリベットカシメを使用します
使用中にガタが出ないように 6 本のリベットで固定しています



バネ金具 1 か所につき
リベットカシメ 6 本で
板どうしをしっかりと
保持しています

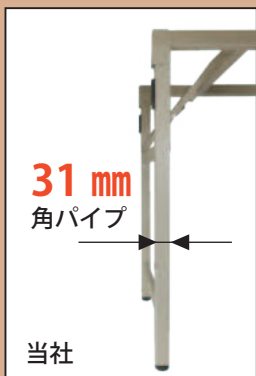


バネ金具 1 か所につき
リベットカシメ 4 本で
保持しています

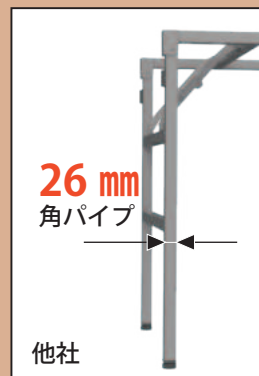
その 

脚パイプが太い

一般的な折りたたみテーブルは 26 mm 角パイプを使用しています
当社のワークテーブルは丈夫な 31 mm 角パイプを採用しています



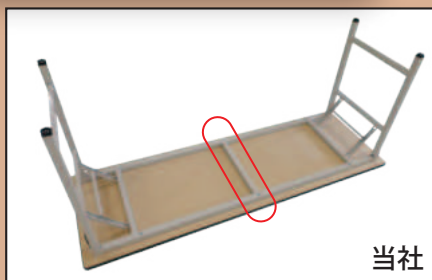
強い



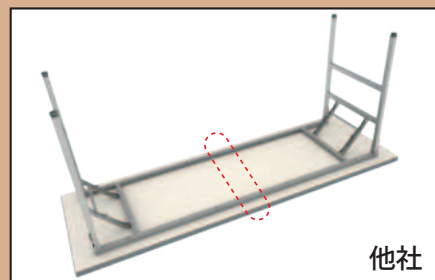
その 

天板裏補強が入っている

W1800 mm サイズには中央部に天板裏補強入り
荷重をしっかりと受け止めます



強い



発売元



山金工業株式会社

本社・工場・・・福井市 支店・・・東京・大阪・金沢



ホームページ
を見る
Click



折りたたみシリーズ
のラインナップを見る
Click

お問い合わせは・・・